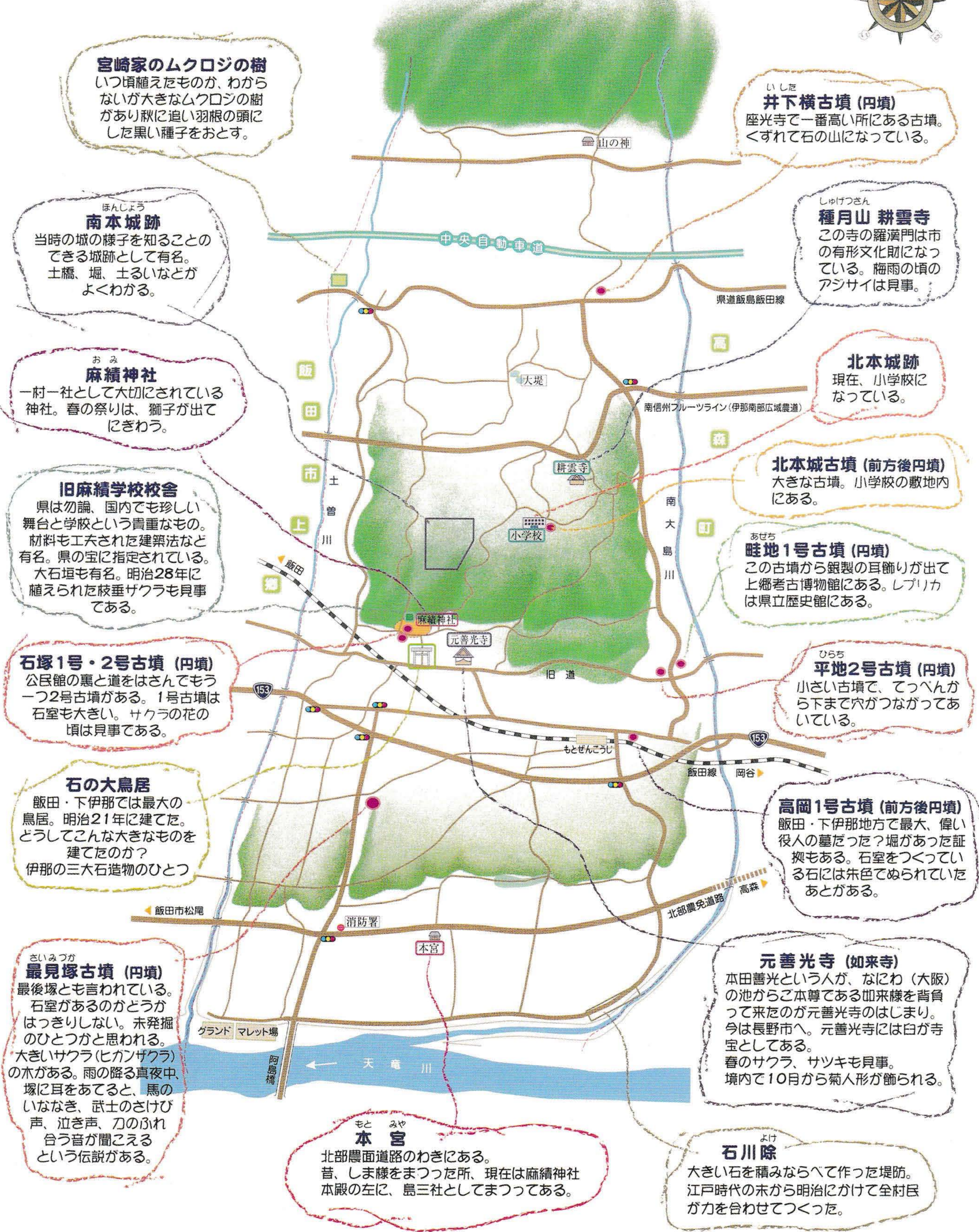


座光寺 親子わんぱく探検マップ

歴史をたどるゾクゾクルート



宮崎家のムクロジの樹
いつ頃植えたものが、わからないが大きなムクロジの樹があり秋に追い羽根の頭に似た黒い種子をおとす。

井下横古墳 (円墳)
座光寺で一番高い所にある古墳。くずれて石の山になっている。

南本城跡
当時の城の様子を知ることのできる城跡として有名。土橋、堀、土塁などがよくわかる。

種月山 耕雲寺
この寺の羅漢門は市の有形文化財になっている。梅雨の頃のアジサイは見事。

麻績神社
一村一社として大切にされている神社。春の祭りは、獅子が出てにぎわう。

北本城跡
現在、小学校になっている。

旧麻績学校校舎
県は勿論、国内でも珍しい舞台と学校という貴重なもの。材料も工夫された建築法など有名。県の宝に指定されている。大石垣も有名。明治28年に植えられた枝垂桜も見事である。

北本城古墳 (前方後円墳)
大きな古墳。小学校の敷地内にある。

石塚1号・2号古墳 (円墳)
公民館の裏と道をはさんでもう一つ2号古墳がある。1号古墳は石室も大きい。サクラの花の頃は見事である。

畦地1号古墳 (円墳)
この古墳から銀製の耳飾りが出て上郷考古博物館にある。レプリカは県立歴史館にある。

石の大鳥居
飯田・下伊那では最大の鳥居。明治21年に建てた。どうしてこんな大きなものを建てたのか？伊那の三大石造物のひとつ

平地2号古墳 (円墳)
小さい古墳で、てっぺんから下まで穴が繋がっている。

最見塚古墳 (円墳)
最後塚とも言われている。石室があるのかどうかははっきりしない。未発掘のひとつかと思われる。大きいサクラ(ヒガンザクラ)の木がある。雨の降る真夜中、塚に耳をあてると、馬のいななき、武士のさけび声、泣き声、刀のふれ合う音が聞こえるという伝説がある。

高岡1号古墳 (前方後円墳)
飯田・下伊那地方で最大、偉い役人の墓だった？堀があった証拠もある。石室をつくっている石には朱色でぬらされていたあとがある。

本宮
北部農面道路のわきにある。昔、しま様をまつた所、現在は麻績神社本殿の左に、島三社としてまつてある。

元善光寺 (如来寺)
本田善光という人が、なにわ(大阪)の池からご本尊である如来様を背負って来たのが元善光寺のはじまり。今は長野市へ。元善光寺には白が寺宝としてある。春のサクラ、サツキも見事。境内で10月から菊人形が飾られる。

石川除
大きい石を積みならべて作った堤防。江戸時代の末から明治にかけて全村民が力を合わせてつくった。

(わんぱくふるさと調査隊)